

ソースデータの変更

一度作成したピボットテーブルのソースデータに、データの追加や修正を加えた時は、そのままではピボットテーブルにその変更が反映されません。ここで解説する処理をしないと、ソースデータとピボットテーブルに齟齬が生じたままになってしまいます。忘れがちですので、気をつけてください。

範囲の変更が無い場合

ソースデータの数値や名称などのデータを修正しただけで、対象とするソースデータの範囲は変わらない場合の処理方法です。

№	月	日	摘要	明細	単価	個数	金額	残高
1	4月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	1,000
2	4月	14日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	2,000
3	4月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	3,000
4	4月	25日	ホール 利用年会費	ティア	500	1	500	3,500
5	5月	19日	会員 年会費	13名	500	1	500	4,000
6	5月	19日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	5,000
7	5月	20日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	6,000
8	5月	23日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	7,000
9	6月	13日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	8,000
10	6月	16日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	9,000
11	6月	22日	会員 年会費	2名	500	2	1,000	10,000
12	6月	30日	寄付金 団体	柳田研究所	50,000	1	50,000	60,000
13	7月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	61,000
14	7月	16日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	62,000
15	7月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	63,000
16	7月	31日	ホール 利用年会費	花華	500	1	500	63,500
17	7月	31日	ホール 賃賃料	花華	1,000	3	3,000	66,500
18	8月	8日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	67,500
19	8月	17日	ホール 利用年会費	昭徳	500	1	500	68,000
20	8月	17日	ホール 賃賃料	昭徳	1,000	1	1,000	69,000
21	8月	22日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	70,000
22	9月	4日	ホール 賃賃料	花華	1,000	4	4,000	74,000
23	9月	17日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	75,000
集計							75,000	

変更前のソースデータ

合計 / 金額	列ラベル							
行ラベル	ホール 賃賃料	ホール 利用年会費	会員 年会費	寄付金	団体	総計		
4月	3000	500				3500		
11日	1000					1000		
14日	1000					1000		
25日	1000	500				1500		
5月	3000		500			3500		
19日	1000		500			1500		
20日	1000					1000		
23日	1000					1000		
6月	2000		1000		50000	53000		
13日	1000					1000		
16日	1000					1000		
22日			1000			1000		
30日					50000	50000		
7月	6000	500				6500		
11日	1000					1000		
17日	1000					1000		
25日	1000					1000		
31日	3000	500				3500		
8月	3000	500				3500		
17日	1000	500				1500		
22日	1000					1000		
8日	1000					1000		
9月	5000					5000		
17日	1000					1000		
4日	4000					4000		
総計	22000	1500	1500		50000	75000		

変更前のピボットテーブル 1

上図のソーステーブルを基に、右の 2 つのピボットテーブルが作成されていた例で解説します。

合計 / 金額	列ラベル						
行ラベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総計
ホール 賃賃料	3000	3000	2000	6000	3000	5000	22000
ホール 利用年会費	500			500	500		1500
会員 年会費		500	1000				1500
寄付金 団体			50000				50000
総計	3500	3500	53000	6500	3500	5000	75000

変更前のピボットテーブル 2

右図のように、ソースデータの数値の一部を変更したとします。

この時は、ピボットテーブルは元のままです。

№	月	日	摘要	明細	単価	個数	金額	残高
1	4月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	1,000
2	4月	14日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	2,000
3	4月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	3,000
4	4月	25日	ホール 利用年会費	ティア	500	1	500	3,500
5	5月	19日	会員 年会費	13名	500	1	500	4,000
6	5月	19日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	5,000
7	5月	20日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	6,000
8	5月	23日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	7,000
9	6月	13日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	8,000
10	6月	16日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	9,000
11	6月	22日	会員 年会費	2名	500	2	1,000	10,000
12	6月	30日	寄付金 団体	徳田研究所	50,000	1	50,000	60,000
13	7月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	61,000
14	7月	17日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	62,000
15	7月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	63,000
16	7月	31日	ホール 利用年会費	花華	500	1	500	63,500
17	7月	31日	ホール 賃賃料	花華	1,000	3	3,000	66,500
18	8月	8日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	67,500
19	8月	17日	ホール 利用年会費	昭統	500	1	500	68,000
20	8月	17日	ホール 賃賃料	昭統	1,000	2	2,000	70,000
21	8月	22日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	71,000
22	9月	4日	ホール 賃賃料	花華	1,000	4	4,000	75,000
23	9月	17日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	76,000
集計							76,000	

変更後のソースデータ

ピボットテーブルにソースデータの変更内容を反映するには、ピボットテーブルを選択しておいて、「ピボットテーブル分析」タブの中央付近にある「更新」ボタンをクリックします。



「ピボットテーブル分析」タブの「更新」ボタンをクリック

「ピボットテーブル 1」を選択しておいて、「更新」ボタンを押した時には、「ピボットテーブル 1」のみにソースデータの変更が反映されます。

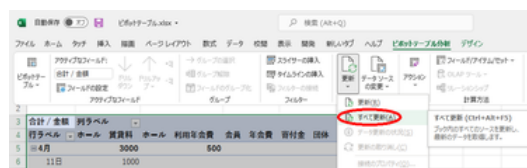
合計 / 金額	列ラベル								
行ラベル	ホール	賃賃料	ホール	利用年会費	会員	年会費	寄付金	団体	総計
4月		3000		500					3500
11日		1000							1000
14日		1000							1000
25日		1000		500					1500
5月		3000				500			3500
19日		1000				500			1500
20日		1000							1000
23日		1000							1000
6月		2000					1000	50000	53000
13日		1000							1000
16日		1000							1000
22日							1000		1000
30日								50000	50000
7月		6000		500					6500
11日		1000							1000
17日		1000							1000
25日		1000							1000
31日		3000		500					3500
8月		4000		500					4500
17日		2000		500					2500
22日		1000							1000
8日		1000							1000
9月		5000							5000
17日		1000							1000
4日		4000							4000
総計		23000		1500		1500		50000	76000

「ピボットテーブル 2」にもソースデータの変更を反映するには、「ピボットテーブル 2」を選択しておいて、再度「更新」ボタンをクリックします。

ピボットテーブルにソースデータの変更が反映される

【便利知識】

いずれかのピボットテーブルを選択しておいて、「更新」ボタンをクリックする代わりに、「更新」ボタンの下にある下矢印を押してメニューを開き、「すべて更新」を選べば、ブック内のすべてのピボットテーブルにソースデータの変更が反映されます。



「すべて更新」というメニュー項目が用意されている

合計 / 金額	列ラベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総計
行ラベル								
ホール	賃貸料	3000	3000	2000	6000	4000	5000	23000
ホール	利用年会費	500			500	500		1500
会員	年会費		500	1000				1500
寄付金	団体			50000				50000
総計		3500	3500	53000	6500	4500	5000	76000

「ピボットテーブル 2」にもソースデータの変更が反映される

ソースデータの範囲が変更された場合

ソースデータにデータを追加(削除)して、データ範囲が拡大(縮小)した場合は、「ピボットテーブル 分析」タブの「データソースの変更」ボタンを使います。

行が追加あるいは削除された場合

右図のように、ソースデータに 3 行分データが追加された例で解説します。

番号	月	日	摘要	明細	単価	個数	金額	残高
1	4月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	1,000
2	4月	14日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	2,000
3	4月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	3,000
4	4月	25日	ホール 利用年会費	ティア	500	1	500	3,500
5	5月	19日	会員 年会費	13名	500	1	500	4,000
6	5月	19日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	5,000
7	5月	20日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	6,000
8	5月	23日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	7,000
9	6月	13日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	8,000
10	6月	16日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	9,000
11	6月	22日	会員 年会費	2名	500	2	1,000	10,000
12	6月	30日	寄付金 団体	鎌田研究所	50,000	1	50,000	60,000
13	7月	11日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	61,000
14	7月	17日	ホール 賃賃料	平和の集い	1,000	1	1,000	62,000
15	7月	25日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	63,000
16	7月	31日	ホール 利用年会費	花華	500	1	500	63,500
17	7月	31日	ホール 賃賃料	花華	1,000	3	3,000	66,500
18	8月	8日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	67,500
19	8月	17日	ホール 利用年会費	船渡	500	1	500	68,000
20	8月	17日	ホール 賃賃料	船渡	1,000	2	2,000	70,000
21	8月	22日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	71,000
22	9月	4日	ホール 賃賃料	花華	1,000	4	4,000	75,000
23	9月	17日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	76,000
24	10月	2日	ホール 賃賃料	花華 追加	1,000	2	2,000	78,000
25	10月	16日	ホール 賃賃料	ティア	1,000	1	1,000	77,000
26	10月	20日	ホール 賃賃料	船渡	1,000	1	1,000	77,000
集計							80,000	

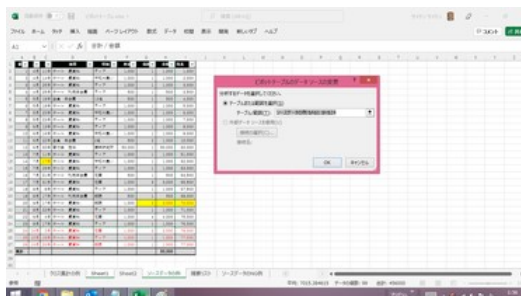
ソースデータに 3 行追加された例

ピボットテーブルにソースデータの範囲変更を反映するには、ピボットテーブルを選択しておいて、「ピボットテーブル分析」タブの中央付近にある「データソースの変更」ボタンをクリックします。



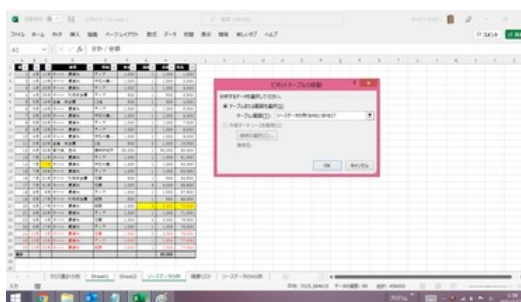
「ピボットテーブル分析」タブにある
「データソースの変更」ボタンをクリック

選択したピボットテーブル(この例では、ピボットテーブル 1)がソースデータの範囲指定で作成されていた場合は、「ピボットテーブルのデータソースの変更」ダイアログボックスに作成した時の範囲が表示されます。



元の範囲が示される

追加されたデータを含む範囲に切り替えて、「OK」ボタンをクリックすると、ピボットテーブルは新しい範囲のソースデータに基づいて更新されます。



新しい範囲に設定し直して、「OK」ボタンを押す

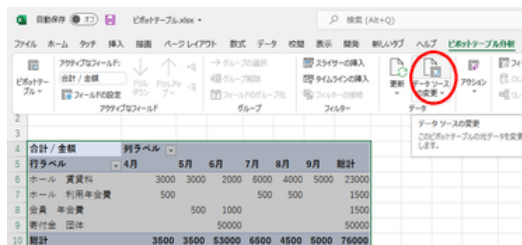
合計 / 金額	列ラベル								
行ラベル	ホール	賃貸料	ホール	利用年会費	会員	年会費	寄付金	団体	総計
4月		3000		500					3500
11日		1000							1000
14日		1000							1000
25日		1000		500					1500
6月		3000				500			3500
19日		1000				500			1500
20日		1000							1000
23日		1000							1000
6月		2000				1000		50000	53000
13日		1000							1000
16日		1000							1000
22日						1000			1000
30日								50000	50000
7月		6000		500					6500
11日		1000							1000
17日		1000							1000
25日		1000							1000
31日		3000		500					3500
8月		4000		500					4500
17日		2000		500					2500
22日		1000							1000
8日		1000							1000
9月		5000							5000
17日		1000							1000
4日		4000							4000
10月		4000							4000
16日		1000							1000
20日		1000							1000
2日		2000							2000
総計		27000		1500		1500		50000	80000

ピボットテーブルが追加されたデータを反映した形で更新される

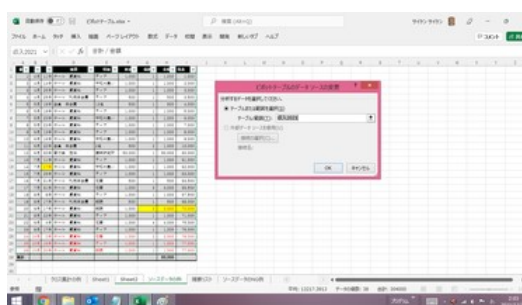
ソースデータがテーブル化されている場合

ピボットテーブル作成の基となったソースデータがテーブル化されていた場合は、そのピボットテーブル(この例ではピボットテーブル 2)を選択しておいて、「ピボットテーブル分析」タブの「データソースの変更」ボタンをクリックすると、範囲ではなく、テーブル名が示されます。

ソースデータの方を見ると、追加されたデータを含めた形で範囲が認識されていることが分かります。



テーブル化されたソースデータで作成したピボットテーブルで、「データソースの変更」ボタンをクリック



テーブル名で範囲が規定されていれば、追加されたデータを含める形で範囲が認識される

ただし、ピボットテーブルには追加データ分は反映されていません。

合計 / 金額	列ラベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	総計
行ラベル								
ホール	賃貸料	3000	3000	2000	6000	4000	5000	23000
ホール	利用年会費	500			500	500		1500
会員	年会費		500	1000				1500
寄付金	団体			50000				50000
総計		3500	3500	53000	6500	4500	5000	76000

ピボットテーブルには追加データが反映されていない

「更新」ボタンをクリックすると、追加されたデータを反映した形で、ピボットテーブルが更新されます。

合計 / 金額	列ラベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	総計
行ラベル									
ホール	賃貸料	3000	3000	2000	6000	4000	5000	4000	27000
ホール	利用年会費	500			500	500			1500
会員	年会費		500	1000					1500
寄付金	団体			50000					50000
総計		3500	3500	53000	6500	4500	5000	4000	80000

「更新」ボタンで追加データが反映される

結論

「[テーブル機能](#)」のページでも述べたように、ピボットテーブルのソースデータをテーブル化しておく、様々なメリットがあります。

ピボットテーブルをソースデータのテーブル名を使って作成しておく、「データソースの更新」ボタンを使うことなく、ソースデータを何らかの形で変更した時は、必ず「すべて更新」の処理を行うようにすれば、ソースデータとピボットテーブルの齟齬が起きないことになります。

ソースデータに列が追加・削除された場合

ソースデータに列(項目)が追加されたり、削除されたりした場合も、行の追加・削除同様「データソースの変更」を行うことで、ピボットテーブルを更新できますが、削除された列がピボットテーブルで対象としていたフィールドだった場合などを考えると、元のピボットテーブルは削除して、ピボットテーブルを新たに作成し直すことをお勧めします。

ピボットテーブルの全削除は、ピボットテーブル全体を選択しておいて「Delete」キーをクリックするだけです。

【便利知識】

ピボットテーブルが大きな時にドラッグで全体を選択しづらい時は、以下のいずれかの方法を使うと良いでしょう。

- ピボットテーブルの左上端の(通常は「合計／金額」などとなっている)セルの左側にマウスオーバーして、右矢印(→)マークが出たらクリックすれば、ピボットテーブルの全体が選択されます。
- ピボットテーブル内のいずれかのセルを選択しておいて、「Ctrl」キーを押しながら「A」をクリックしても、ピボットテーブル全体を選択できます。